

「さわやか西中 誰からも愛され、応援される生徒を目指して」

平成27年度 柳津町立西山中学校

# 学校だより

平成28年1月15日(金)発行 第 37 号

## 今年もやりました！

### 「七日堂裸まいり」

荘厳な鐘の音がピンと張り詰めた空気を振るわせ、「オォー」という声が境内下から響く。七日堂裸まいりが今、始まる。

吐く息までも凍るような寒さの中、寺への階段を息を荒げた男たちが駆け上がってくる、本堂前の手水屋で水をかぶり身体を清める男たち、水をかけ合う姿は、まるでこの祭りを楽しみに待ち望んでいた子供がはしゃいでいるように皆が笑顔だ。

身体を清め、続々と本堂になだれ込む男たち、熱気と体から立ち上る湯気が堂内を満たし、掛け声が飛び交う。

下帯姿の男たちは競うように綱をとり、上へ上へとよじ登る。先に上ったものが次に登る者を助け、下で待つ者は声援を送り、一人また一人とよじ登っていく。男たちも若い者から登り、熟練者という感じの男たちは声を嗄らし、肩を貸しながら若い者を上へと押し上げる。登る男たちに皆が声援を送り、会場が一つになる、まるで堂内にいる全ての人が男たちを押し上げるように思えた。

奇祭と言われているが、人への思いやりを感じられる、ほっと暖かくなる祭りだ。



今年は、全校男子全員、3年生から4名、1年生から1名の計5名の男子生徒。また、教頭先生、上妻先生、小学校から平塚校長先生、高久教頭先生、遠藤先生、小林先生が挑戦しました。

「例年よりも綱を細くしたので登りやすいはず…」とはいいますが、やはり登り切るのはなかなか難しいものです。

昨年、一昨年の豪雪の中での七日堂詣りを思い出すと、雪がない分救われるような気はしますが、厳しい行事であることには変わりありません。参加者の奮闘に心から敬意を表します。



今年は例年になく雪が少なく、「1月」という感じがしません。でも来週には3年生最後の定期テスト、I期出願が迫ってきています。冬休みの生活習慣から早くリズムを取り戻し、生活や学習が規則正しくできるようにさせたいと思います。また、生徒一人一人に目を向け、励ましながら、新たな決意と希望をもって、新しいスタートが切れるように指導して参ります。

## 〔3学期〕 学校経営の重点

### 「学年の総まとめをしっかりと、有終の美を飾ろう。」

◎全校生一人ひとりに1年間の総まとめをしっかりとさせる。【生徒の姿で見せよう】

- 卒業式や3学期の踐行事は1年間の「総まとめ」という位置付けで取り組ませる。
- 学習面ばかりでなく、生活面、委員会活動、部活動等でもしっかりとまとめさせる。
- 夢の実現めざして、心身ともに冬に鍛え、自分を磨き、自分を高めさせる。
- 進級・進学への土台作りをさせる。

(きちんとした生活態度・話を聞く態度・学習態度の育成、正しい姿勢の保持  
基礎学力の定着、話す・聞く・伝え合う力、表現力の向上、進級・進学の心構え等)

## 〔1月〕 学校経営の重点

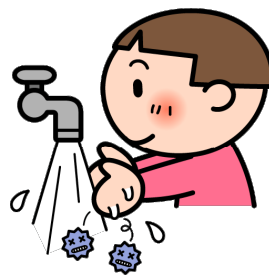
### 「新年の抱負や目標の実現目指して、3学期のスタートダッシュを」

#### 1 学習指導、学級経営の充実を

- (1) どの生徒にも新年にかける抱負や目標をしっかりと持たせ、意欲的に取り組ませる。  
⇒ 3学期の目標・めあて作りを  
○元気で楽しい学校生活、いじめ・不登校のない学年・学級作りを
- (2) 一人ひとりの学力の状況を把握し、個に応じた指導を通して、現学年の学習内容を確実に身につけさせる。  
○「確実な定着を」⇒できないこと、できないところはできるまで指導を  
○「継続は力なり」⇒できるまで繰り返し、賞賛しながら、確実になるまで

#### 2 冬の保健、食育指導の充実を

- (1) 冬季間の健康の保持・増進に取り組ませる。  
○手洗い・うがいの励行により、インフルエンザ、感染性胃腸炎などにかからないようにさせる。また、防寒具の着用、室内の換気など健康管理に注意させる。
- (2) 1月下旬の給食週間を中心に食育の指導を充実させる。  
○ 全国学校給食週間(1/24~30)を給食や食事について学ばせる機会とする。



## スーパーフラッシュアップタイム(SBT)実施中

来週月曜日からの3年生最後の定期テスト、22日の英語検定に向け、全校あげてスーパーフラッシュアップタイムを実施中です。これは、放課後の学習時間以外に30分の時間を捻出し、全職員が一丸となって生徒の学力向上に取り組むものです。全校の学習の雰囲気が一気に高まっています。

